

第8回 探究発展 A SS 授業指導案 (略案)

授業日：8月第4週 場所：(主) PC 教室・(副) 図書室.

1, 本時の目標

- ① 班員で協働しながら、研究テーマを一つに絞る。
(現在のテーマで進めるのが難しい班は、研究テーマ絞り込みシート①～③を作成する)
- ② 研究仮説の検証方法を理解し、研究計画を立てる。

2, 本時の展開

時間	項目	生徒の活動	備考
5	導入	<ol style="list-style-type: none"> ① 本時の目標を知る。 <ul style="list-style-type: none"> ・研究テーマの絞り込み ・仮説の検証方法 ・「特別な調査活動」についての申請の方法 ・研究計画の立て方 (研究テーマ例を配布) ② 自己評価カードに本時の目標を記入する。 	p.18 STEP6 pp.27~35 STEP 7~9
90 (10)	調査活動	<ol style="list-style-type: none"> ① 研究テーマの絞り方について知る。 <ul style="list-style-type: none"> ・新たな問いが生まれてくるようなテーマか。 ・仮説の検証が可能なテーマか。 ・「不適當な研究テーマ」(p.14)に該当していないか。 ② 現在のテーマで進めるのが難しい班は、研究テーマ絞り込みシート①～③を作成する。 <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの研究テーマ (候補) について、メリット・デメリットを挙げながらテーマについて考える。 ・大きすぎるテーマについては狭く深く掘り下げてゆく ③ 研究仮説の検証方法を考える <ul style="list-style-type: none"> ・資料分析 ・特別な調査活動 (実施可能かアドバイザー教員と協議) ※検証していくと仮説は変わる可能性もあることを知る ★先ずは文献調査をしっかりと知識を深める！ ④ 研究計画書の策定を始める (③ができた班から) <ul style="list-style-type: none"> ・研究計画書の様式を知る ・研究テーマ例を見ながらイメージを掴む ・各項目を具体化しながら策定を進める 	p.18 STEP6 p.59 様式 1-4 p.29 STEP9 p.28 STEP8 pp.63-64 様式 3
5	自己評価	① 自己評価カードを記入して本時の取り組みを振り返る	

3, その他

提出物：様式3「研究計画書」 〆切9月11日(金) 副担任の手元に紙媒体が届いていること
 提出先：アドバイザー教員(紙媒体)→副担任(紙媒体) 班員全員で持って回らせてください。
 〆切後、副担任は各班の研究計画書を保管するとともにコピーをとってKKBに提出